

## 1995年度三菱財団自然科学研究助成

1. 応募期間 1994年12月15日から1995年3月3日
2. 応募資格 「総合研究的」なものでなく、原則として個人研究（ただし少数グループによる研究も含む）  
完全公募制，当該代表研究者が国内に居住し，国内に継続的な研究拠点を有する場合（国籍などは問わない）
3. 助成金額 総額3億円，1件あたり20百万円以内年，30件程度を目的。  
なお，研究の性質上比較的少額で足りる内容のものも充分考慮される。
4. 応募重点対象分野（10件）  
(4) 宇宙・地球規模の環境に関する基礎研究（他省略）
5. 助成期間 原則1年
6. 結果通知等 1995年9月
7. 申請書の請求先  
財団法人 三菱財団事務局  
〒100 東京都千代田区丸の内2丁目  
5番2号（三菱ビル15階）  
電話 03-3214-5754
8. その他 日本気象学会事務局に申請用紙1部，又重点対象分野の解説，過去3年間の助成受領者等を含む案内が三菱財団から届いているので，照会にお答えできます。

編集後記：気象庁は高層気象観測のため年間1万3千個余りのレーウィンゾンデを飛揚します。観測が終わったゾンデは多くの場合海上に落下しますが，上空の偏西風が弱まる夏場を中心に陸地に落下することがあります。

昨年の夏，ゾンデを拾ったという小学生から，質問がたくさん書かれた手紙が届きました。拾ったものが気象観測に使うものであることを知り，いろいろ調べたがまだ解らないことがあるので教えてほしいとのこ

と。自分たちが携わっている仕事に興味を持ってもらえるのはうれしいもので，担当者は丁寧な返事を書きました。

彼はゾンデを拾ったことがきっかけで気象に興味を持ちました。何であつても「きっかけ」は必要なもの。「天気」も，読者のみなさんの勉強や研究の「きっかけ」になることができれば幸いです。

今年の抱負：校正ミス0！

（井上 長俊）